

町議会だより

平成26年6月町議会定例会は、6月4日から6日までの日程で開かれ、次の内容について審議されました。

1. 前年度分の一般会計補正予算（第8号）

平成25年度中山町一般会計補正予算（第8号）についての専決処分が承認されました。これにより、歳入歳出それぞれ6,448万円を追加し、予算の総額は66億5,747万円となりました。

2. 一般会計補正予算（第1号）

平成26年度中山町一般会計補正予算（第1号）についての議案が原案のとおり可決されました。これにより、歳入歳出それぞれ7,048万円を追加し、予算の総額は47億748万円となりました。

3. 条例の改正

中山町町税条例の一部を改正する条例の制定についておよび中山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分が承認されました。

4. 人権擁護委員の推薦に同意

任期満了に伴い、齋藤榮子氏を人権擁護委員として引き続き法務大臣に推薦することについて同意を得ました。

5. 契約の締結

平成25年度繰越中山町学校給食共同調理場改築工事請負契約の締結について原案のとおり可決されました。

質疑応答

平成26年度一般会計補正予算（第1号）

問 向新田町内会へのコミュニティ助成130万円の内容、補助率は。

答 宝くじを財源とする一般コミュニティ助成事業の採択を受けて助成するものであり、町内会の備品購入に対する100%の助成です。

問 コミュニティ助成事業については、町内会の施設の物を購入する場合100%助成になるという考え方でよいのか。

答 助成金の予算割当によります。なお、毎年度の区長連絡協議会総会等において、次年度における事業の要望があれば、是非、手を挙げてほしいとお願いしています。向新田町内会の場合は、採択まで2年間を要しました。

問 町誕生60周年記念事業である町報縮刷版の頒布の内容は。

答 50周年の際には財政事情により作成できなかったことから、この度は平成6年11月から平成17年10月までの10年間分と、平成17年11月から平成26年10月までの10年

間分を、それぞれ1冊に縮刷して希望者に販売するものです。代金は各巻とも税込5400円として、事前に購入の予約を取りたいと考えており、各巻とも50冊程度の頒布を見込んでいます。

問 町誕生60周年の記念として、全町民が参加する催しや、全町民に何か配布するなどの慶事は予定しているか。

答 10月19日に「60周年記念式典」を計画しており、「健康と福祉のフェスティバル」と同日に中央公民館で開催する予定です。記念式典は午前中に開催し、記念表彰及び町指定文化財の郷土芸能の披露等を予定しています。健康と福祉のフェスティバルは主に午後からの開催で、例年どおり講演等を予定しています。なお、午前中に総合体育館において、テレビでお馴染みの講師を招き「ラジオ体操DE健康タウン」を開催し、1つの目玉にしたいと考えています。

問 元祖芋煮会in中山には、他県の2団体を招きご当地の芋煮等を振る舞うとのことだが、その内容と多くの人を集めるための企画は。

答 日本三大芋煮である愛媛県大洲市、島根県津和野町及び中山町の芋煮や芋炊きを、400食振る

なかやまタイムスリップ Vol.14

今から35年前...
1979
(昭和54年)

中山町誕生25周年記念
町民憲章、町の花・木制定



中山町の町民憲章、町の花・木は今から35年前、中山町誕生25周年を記念して制定されました。

制定にあたっては町内各種団体の代表者、小中学校の児童生徒、公募による町民のあわせて44人で組織する「町民憲章及び町の花・木制定会議」で審議され、その後、広報紙に原案を示し、折り込みのハガキにより憲章案に対する意見を募るとともに、町の花・木についてはそれぞれの候補2つから1つを選んでもらいました。

その結果をもとに委員会では最終案をまとめ、町議会へ提出し、議会で議決されました。

その後、中央公民館で開催された中山町誕生25周年記念式典のなかで町民憲章・町の花「ひまわり」・町の木「イチヨウ」が発表されました。

今から30年前...
1984
(昭和59年)

中山町誕生30周年記念
町民歌制定



町民歌は町ホームページで歌詞や楽譜をみる事ができるほか、歌入りと伴奏だけのものを聞くことができます。中山町を象徴するところもいろいろなので、ぜひいろいろなところで町民歌を流して、みんなが歌ってほしいです。

中山町の町民歌は今から30年前、中山町誕生30周年を記念して制定されました。

町民歌の制定にあたっては記念事業推進委員会を設置し、調査、検討を行った結果、中山町にゆかりのあった作詞・作曲家の服部公一氏に依頼することになりました。

町民歌は町の自然や歴史、文化を的確に表現した詞と、明るく町民に親しまれやすい曲調に仕上がりました。

その後、議会の議決を受け正式に制定され、30周年記念式典では中山コーラスグループや長崎小金管バンドが合唱や演奏を披露。会場からは感動の万雷の拍手が送られ、町民みんなが町民歌の制定を喜びました。

